第44回 ほや座くらぶ

日時

9月17日（土）9：30～11：30（受付 9：20～）
（初めて参加する方は9：10にお越しください）

場所

デイセンターすずかぜ（福井市文京2丁目16-9）
またはZoomを利用したオンライン

対象

ミニ講座「認知症本人大使『希望大使』について」
福井県長寿福祉課　岡本奈美　先生
本人・家族交流会

内容

発症時64歳以下の
若年性認知症の方とご家族

会場地図

問い合わせ

福井県若年性認知症相談窓口
住所：福井市文京２丁目9番1号
（公益財団法人松原病院内）
電話：0776－63－5488（平日9：00～17：30）
メール：hoyaza@fmatsubara.com

申し込み制となっております。
参加希望の方は電話かメールでご連絡をお願いします。
オンライン参加を希望する方はその旨お伝えください。
申込期限：令和4年9月9日（金）

～感染予防のお願い～

- 会場での検温、アルコール消毒、マスク着用にご協力をお願いします。
- 発熱や咳、だるさなどの体調不良がある方は会場への参加を控えてください。
- 10日以内に県外の行き来がある方、その方との接触がある方はオンラインでの参加をお願いします。

ほや座くらぶ通信

第43回ほや座くらぶを開催しました

7月23日(土)に、今年度2回目の若年性認知症の人と家族の会「ほや座くらぶ」を開催しました。本格的な夏の暑さの中、ご本人3名ご家族11名、スタッフ8名が参加しました。

ご家族は前半、松原六郎先生による「家族のこころのケア」のミニ講座を行いました。ストレスを癒すためには言葉にすることが大切とお話がありました。
ほや座くらぶは同じ立場同士で悩みや愚痴を気兼ねなく話せる場です。話すだけで気持ちが軽くなることもあるので、皆さんのストレス解消の場になると良いなと思います。

後半は、3つのグループに分かれて交流会を行いました。
「外出した時に、少し目を離すとどこかに行ってしまい、焦った」「病気が進行して仕事を辞めたので経済面が心配」等の話がありました。初めて参加された方もいて、少し緊張した様子でしたが、他の人の経験を聞いて、参考にされていました。

ご本人は前半、スタッフも交えて交流会を行いました。「ストレスの発散法は？」「家族とけんかした時はどうしてる？」等のテーマについて、１人１人対処法を話してもらいました。途中途中で合いの手を入れながら、和やかな雰囲気で笑顔が多い交流会でした。
来月９月18日には京都府在住の若年性認知症当事者である下坂厚さんが福井県で講演会を行う予定です。せっかくなので、福井らしいお土産を用意しようと、どんなものが良いか皆さんにご意見をいただきました。

後半は、近くにある福井県立博物館に行きました。戦後の復興博覧会の写真展や昭和の暮らし展をスタッフと共に回りました。建物をすごく懐かしんでおられ、昔の親戚の家など思い出すと話されていました。また、少女漫画を友人と貸し借りをして読んだ話や絵柄のついた食器のこと等、学生時代の話を思い出されていました。

新型コロナウイルスの感染が増え、外出や人との交流が心配な方もいらっしゃると思いますが、オンラインも活用しながらご本人同士、ご家族同士のつながりが持てるように継続していきたいと思います。

若年性認知症相談窓口ホームページ

若年性認知症に関する情報を発信しています。
ほや座くらぶの案内や開催の様子も掲載しています。

QRコードまたは
URLからご覧ください

https://www.j-monowasure.com